

地区別意見交換

赤岡地区（意見交換会 参加者 女性 12 人、男性：1 人） 9 月 30 日実施

 移動手段の現状

- ・車やバイクを利用できる：6 人（うちひとりは今秋に免許の自主返納を予定）
- ・家族や知人の車を利用できる：5 人
- ・市営バスを日常的に利用：2 人

 日常的にバスを利用しない（しづらい）理由

- ・車を利用できることから、バスの利用は考えたことがない。

 地区の状況

- ・西部の松ヶ瀬・日ノ出団地の方は、市営バスを松下モータース前でフリー乗降して利用している。家からかなり歩いている。

 今後への要望

- ・赤岡市民館に市営バスを乗り入れてほしい。吉川線だけでなく土居・赤岡線も可能であれば入れてほしい。
- ・香我美町の図書館に行きたいが、現状では一度野市に出て乗り換えないと行けない。
- ・青少年センターに行くためにはどのバス停が最寄りなのか知りたい。また、青少年センターに行ける路線も整備するべきではないか。スポーツの大会やイベントが数多く開かれているので、ニーズはあると思う。
- ・深淵のゴミステーションに新しく堅いプラごみを処分する場所ができたが、そこに行くには予約式乗合タクシーしか行けないのはおかしい。
- ・今後市営バスを必要とする人が必ず増えてくる。持続した運行をお願いしたい。

 その他・考察

- ・吉川と同様に、県道春野赤岡線南部の人口が集中した地区への市営バス乗り入れが強く要望された。市民館への乗り入れ検討が求められる。
- ・市営バス時刻表の見方がわからない人がいる。

□ 移動手段の現状

- ・車やバイクを利用できる：3人
- ・家族や知人の運転を期待できる：4人
- ・独自の移動手段を持たない：1人（日常的な移動手段として市営バスを利用）

□ 日常的にバスを利用しない（しづらい）理由

- ・運行便数が少ないため、用事を済ませて帰り便を待つことができない。そのため行きはバスを使っても帰りはタクシーになる場合がある。
- ・吉川横井線の日（火曜と木曜）があり、その日は利用できる範囲に運行していない。また、横井地区は野市であり、住民との交流がない。

□ 地区の状況

- ・県道より南側に暮らす人が多い。高低差があり、高齢の住民には移動しづらさを感じている人が出てきている。
- ・県道南側の住宅地では、人口が減ったことで以前ほど路上駐車される例が減っている。
- ・移動スーパーとして、フジ（木曜）、サンプラザ（火、土の16:30頃）が来てくれている。
- ・買い物に行く先は、野市のフジ、マルナカ、赤岡のAmax、サンシャインなど。市営バスから行きやすいのは野市のマルナカと赤岡のサンシャイン。

□ 今後への要望

- ・県道南側の住宅地内にも市営バスに運行してもらいたい。市民館前を経由するような経路にしてもらえると、住宅地に暮らす高齢者が利用できるようになる。
- ・夜須のやすらぎ市に市営バスを使って行ってみたい。市営バスを使って楽しいおでかけをみんなでしてみたい。山間部の住民グループとの交流などもやってみたい。企画を市でしてもらえないだろうか。
- ・バスを使って外出した場合、買い物だけであれば現地での滞在時間は概ね60分程度が理想。

□ その他・考察

- ・参加者のほとんどが高齢者が半額になることや定期券サービス、フリー乗降などのことを詳しく知らなかった。のいち中部循環線の使い方などもさらに詳しく説明していくことで利用が喚起され则认为る。

移動手段の現状

- ・車やバイクを利用できる：7人（全員）
- ・5年後も問題ない。

日常的にバスを利用しない（しづらい）理由

- ・車を利用できることから、バスの利用は考えたことがない。
- ・バスは一方的に使いづらいものと思いついでいる。
- ・医大病院に月に1回車で行っているが、車に乗れなくなったらどうしようか悩んでいた。バスと鉄道を乗り継いでいけることを知らなかった。
- ・岸本方面に行きたい。香我美駅から高知市方面に移動する。

地区の状況

- ・公民館から北の方にはたくさんの方が暮らしているが、人とのつながりがないので実際のところは移動手段確保に困っているのかどうかはわからない。
- ・多くの方が車を利用しているので、バスの利用には無関心ではないか。
- ・買い物に行く先は、野市のフジ、マルナカが多い。

今後への要望

- ・時刻表の見方や、山北クリニックでの乗換（直通）の見分け方など、少しでも難しい仕組みは避けてほしい。特に高齢者はわからないとすぐに諦める傾向にある。
- ・岸本方面に行くバスを走らせてほしい。
- ・野市方面には野市中央病院経由は必要であるが、可能な限り直通できるようにしてほしい。

その他・考察

- ・サークルの集まりに参加させてもらった。60代から80代と若い世代が多く、全員車を利用している。そのため、バスには無関心ではあるものの、将来に対して不安も感じている。
- ・丁寧な説明を行うことで、理解してくれたと感じる。特に車に乗れなくなる前にバスを体験することについては共感してくれており、サークルでお楽しみのためのバスを使った外出を積極的に検討してくれている。
- ・時刻表の見方や、バスの使い方など、丁寧な説明を行うことで前向きに理解してくれた。

□ 西山集落方面

- ・（男性）自宅には移動手段確保に困っている者はいないが、近所に高齢の独居女性があり、車やバイクを持っておらず、毎回行政の支援に頼っているようである。将来のことを考えると、徳王子の北部方面への公共交通は考えてもらいたい。市営バスが運行する公民館まで歩いて行くのは不可能である。
- ・（独居高齢女性）現在は車を使えるが、体調が悪い時などがあり、不安を抱えている。時刻表の見方がわからなかった。教えてもらえて助かった。ただ、バス停まで距離があるため、徳王子北部方面への公共交通の導入には期待したい。
- ・（高齢女性と障がいのある子ども世帯）子どもが車を使えているが、公共交通の導入を考えてくれているのは嬉しい。市民館のバス停まで出て行くことが難しくなっている。
- ・（独居高齢女性）行政支援である買い物サービスなどを使って生活している。電話は使える状況にある。予約式乗合タクシーの検討を含め、徳王子北部方面への公共交通の検討はぜひとも進めてもらいたい。決まったら説明に来てくれると嬉しい。

□ 中野北集落方面

- ・（高齢女性二人）車を利用できるが、バスが集落を走らないことへの不満は持っている。いつ車に乗れなくなるかわからない。周辺の住民もなんとか車を利用しているが、バスやタクシーがない現状では車を手放すことができない。新たな検討をすすめてほしい。5年後には多くの人困る状況になるだろう。方針が決まったら説明会を行ってほしい。

□ 移動手段の現状

- ・車やバイクを利用できる：1 人
- ・家族などに送迎してもらえる：11 人
- ・独自の移動手段を持たない：1 人（身体的に市営バスを利用できなくなったので、市からの送迎サービスを利用）
- ・市営バスを利用したことがある人：0 人

□ 日常的にバスを利用しない（しづらい）理由

- ・バス停（500m）が遠くて、県道沿いまで歩いて行くことができない。
- ・家族が運転してくれるので、バスを利用しようとは思わない。

□ 地区の状況

- ・移動手段に困っている人の情報は知らない。
- ・移動スーパーは、場所により月曜、火曜、金曜と来ている。詳しい内容は社協が把握している。
- ・買い物に行く先は、野市のフジ、マルナカ、赤岡の Amax になる。

□ 社協からの要望

- ・フジ、マルナカなどスーパーの中まで運行してくれる路線が日替わりであればいいと考える。
- ・バスの利用方法がわからない人向けに、バス乗り方教室など開催してもらいたい。

□ その他・考察

- ・参加者のほとんどが 80 歳以上で一人でのバスの利用がしづらく、家族の運転など近くに運転してくれる人に頼っている状況であった。将来的にも家族がいるので不安はなく、乗合タクシーを運行しても利用に繋がるのは難しいと感じた。

山北・西川地区（個別訪問ヒアリング）① 9月30日実施

□ 笠原公民館近く

- ・(男性) 車に乗れているので、日常的な利用になるかは今の所わからない。ただ、飲み会などへの移動に使えるのであれば興味はある。

□ 笠原公民館から最も奥

- ・(独居高齢女性) 独自の移動手段はない。野市のマルナカに買い物に行く。赤岡のエースワンに買い物に行きたい。また、火曜・木曜・土曜に南国市まで病院の送迎を使って人工透析に行っている。もし山北地区の予約式乗合タクシーが運行してくれるのであれば、月曜・水曜・金曜であってほしい。ぜひとも、そしてなるべく早く運行を開始してほしい。
- ・(男性) 夫婦と母親の世帯。自分は車を運転している。母が年に数回タクシーを使ってでかけている。タクシーは家まで入ってこず、100mほど手前まで。
- ・(高齢夫婦世帯) 夫婦ともに80歳を超えている。夫が車を運転している。赤岡のエースワンや野市のフジに買い物に行っている。公共交通は便数が多くないと使えない。車を利用できなくなったら、宅配などを使うようになるのではないか。(奥さんは予約式乗合タクシーに関心を示している)
- ・(高齢男性) この近隣には、すでに車を運転できなくなった高齢者がいるが、同居家族の運転で外出できる環境にある。自分は車を運転して後免まではいける。奥さんも車の運転は大丈夫。敷地内に子ども世帯もいる。ただ、予約式乗合タクシーについては、いずれ車を運転できなくなることを考えるととてもいい施策と思う。今の元気なうちから利用して慣れておきたい。ぜひ実現してほしい。

□ 西川地区

- ・(高齢女性) 昨年11月までは原付バイクを利用していたが、今は自転車を所持している。しかし出かける時は下り坂で良いが戻る時がしんどい。腕が利かなくなり危ないので3日で利用をやめている。今はシルバーカーを押し、たまに腰掛けて休憩しながら山北クリニックまで行っている。吉次通のバス停まで30~40分ほどかかる。収入がないのでタクシーには乗れない。予約式乗合タクシーが実現したら使いたい。ぜひとも実現してほしい。ここまで上がってきてもらえるのであればありがたい。

山北・西川地区（個別訪問ヒアリング）② 10月7日実施

- ・（みかん農家）このあたりは高齢者であっても子どもと同居している世帯が多いので、移動手段の確保に困る人はいないのではないかと。ただ、高齢者のみの世帯も増えてきているので、今は大丈夫でも近い将来困るのではないかとという人もいる。
- ・（夫妻）今は大丈夫。車の運転も問題ない。でも近い将来について、言われてみると不安も感じる。（ご婦人は強い関心あり）。運賃がいくらになるのかで利用するかどうかとも変わってくると思う。運賃未定であっても安く移動できるようにしてもらえると嬉しい。
- ・（高齢夫婦世帯）今は車が使えるので問題ないが、車に乗れなくなったらここには暮らせない。
買い物にはコスモスやAmax、野市のフジなどに行っている。
予約式乗合タクシーはぜひとも走らせてほしい。ここでの暮らしが続けられるので。
- ・（高齢女性）夫が車を運転できている。予約式乗合タクシーは、あればありがたいと思う。
ここにはフジの移動スーパーが週に2回来てくれている。要介護状態でもあるので助かっている。
- ・（高齢女性）車には乗れない。夫や子どもの車にいつも頼れない。
予約式乗合タクシーについては、60分前までの予約が可能であれば利用しやすいと思う。あったらいいと思う。
- ・（高齢男性）今は車を利用できるので大丈夫ではあるが、将来のことを考えると予約式乗合タクシーが運行してくれるようになったら利用しないといけないと思う。
近所には移動手段がなくて困っている人はいる。
- ・（高齢女性）夫と二人暮らし。
ここから小島のバス停まで徒歩で10分ほどかかる。今は車を利用できるので考えた事もなかったが、車に乗れなくなったら本当に困ると思う。ただ、車に乗れる間は様子を見るだろう。
いきいきにも行っており、バスのことはよく話題になっている。
- ・（農作業中の高齢女性）車の運転が近頃しんどくなってきており、近所しか乗らないようにしている。
予約式乗合タクシーが運行してくれるのであれば、地区の困っている人にもよろこばれるだろう。自分も利用したいと思う。
- ・（女性）今は車に乗れるので使うことはないだろうが、検討してくれていることはとてもありがたい。ぜひお願いしたい。
- ・（高齢女性）夫と子どもと三人暮らし。車にも乗れるので、予約式乗合タクシーが運行したとしても利用することがイメージできない。ただ、先の事はわからない。
- ・（高齢女性）自動車運転免許証をそろそろ返納しようと考えている。
デイサービスを利用している。